# 令和６年度　今治市社協グループホームゆいの里　外部評価結果（公表用）

| 項　目 | 内　　容 |
|---|---|
| 自己評価実施日 | ４～５月中 |
| 外部評価日 | 令和　６年　６月21日( 金曜日 )　13：30～ |
| 実施方法 | 運営推進会議<br>「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」 |
| 外部評価者 | 今治市民生児童委員協議会会長、民生児童委員、地域住民代表、今治市役所大三島支所担当者、大三島支部運営委員長、伯方地域包括支援センター大三島サブセンター担当者、今治市社協大三島支部支部長、グループホームゆいの家管理者等<br>計１２名 |
| 開示状況 | 利用者及びその家族へ送付<br>今治市へ提出<br>今治市社協ホームページ・事業所内へ掲示 |

（参考様式１）

# 令和６年度 グループホームゆいの里 （自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール）

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価 | 記述 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営 | | | | | | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・玄関から入って直ぐ見える所に大きく貼り出し、出勤時やいつでも確認できる様にしています。 | | | |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>○ C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・今年度から、感染対策をしながら少しづつ地域との交流の機会を増やしていきます。 | 状況をみながら進めていけば良いと思います。 | | |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・2 ヶ月に 1 回開催される運営推進会議で状況報告、外部評価等も行い、意見交換を行っています。 | 施設内での支援、状況報告を受け入所者のニーズに寄り添い勝ち導が出来ていますこと感謝致します。<br>会議に出席させていただき職員さんの思いが伺え利用者さんを大切にされている思いがよく伝わります。 | | |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・2ヶ月に1回開催される運営推進会議や、認定調査の時に、近況や事業所の事等を相談し、必要時には支所へ訪れ報告などしています。 | よくできていると思います。 | | |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎年1回、身体拘束防止に関する研修を受け、ミーティング等で伝達研修を行い、スタッフ全員が身体拘束ゼロに向けた取り組みについて周知徹底を行っています。運営推進会議でも毎回身体拘束適正化委員会を開催し、報告・検討を行っています。 | | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 常にどう改善するか、拘束の基準に基づき取り組む事をしている。<br>研修、ミーティングを常に実施されている事が伺えます。<br>定期的な対策検討委員会も開かれしっかり対策されています。 |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎年最低1回は、虐待防止に関する研修を開催。外部の研修にも参加し、他スタッフに研修内容を伝えています。自分が行った介護や言葉掛けが虐待に当たらないかどうか、スタッフ同士で気を付け、気付いた時には注意し合うようにしています。 | | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 難しい支援の中で気付かないことも多いと思う。スタッフ同士、声に出す事で良い支援につながると思うので続けて欲しい。<br>高齢素阿の方が話を聞き対応できていると思います。<br>研修会、勉強会も開かれ虐待防止についての対策が取れています。 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・現在、成年後見制度を利用している利用者さんがおり、必要性や役割について、職員間で学ぶ機会を設けています。また、研修などへも積極的に参加し、内容をミーティング等でスタッフみんなに伝えています。 | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・随時、契約書に沿って契約内容の説明を行っています。途中、分かりにくかったところや理解できない部分が無いか確認しながら、不明点が無いかどうかを確認した後に、署名頂いています。 | | | |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎年、利用者・家族に対しアンケート調査を実施しています。なかなか施設内の状況の説明が難しく、毎月お便りで確認頂きながら、時々電話で近況報告し、特に不安なところや聞きたい事は無いか等、家族に確認しています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 離れていても、家族と一緒に話し合う事は続けて欲しい。<br>日常の対応につき感謝されている声を耳にします。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎日の申し送り時や適宜、また毎月のミーティング等で、収支や運営に関する情報を伝え、意見をスタッフから確認しながら、働きやすい職場を目指し、検討しています。 | | | |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・職場で直接給与や処遇などを改善する事は難しいと思いますが、労働時間ややりがい、向上心等を持って、意欲的に働く事が出来るように、職場環境や勤務時間等を希望に沿って調整する等、働きやすい職場の環境作りを行っています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・現場が求める事は本当に満たされるだけでなく、運営者は何処まで出来るかを示して行く必要がある。出来る出来ないの結果論だけでなく、互いにあゆみよれるよう真摯にとらえていければ、就業意欲も維持されるのではないかと考える。<br>・夜間担当者の負担をへらせる手だてがあればと思います。<br>・職場で職員の笑顔に迎えられ全員の意欲的な活動が伺えます。<br>・重労働ですので職員さんのメンタルも気になります。十分にケアしてあげて下さい。<br>・各個人でのストレス解消法（自己ケア、運動など）を行いながら、悩みやストレスをスタッフ間で話し合うことで少しでも軽減出来ればと思います。<br>・個々の環境や家庭事情も異なる為、その都度勤務時間帯等話し合いを行う。<br>・健康診断の際にストレスチェックを行う中で、何かあれば早期に気付くことが出きればと思います。<br>・夜勤者の少しでも負担軽減につながるよう、利用者さんの健康、体調の維持に十分注意していきたいと思います。 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・興味のある研修への参加や、参加した研修をスタッフみんなに伝える事で、知り得た知識や技術を共有し、一人一人が、広く深い知識や技術を習得できるようにしています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・興味ある事は大切だが、多方面からの知識を得ておくこともあってはよいかと思う。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>○ C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・以前のような他事業所との直接的な交流は難しいですが、屋外で短時間ですが合同レクを計画しています。また、お互い散歩の時等に会話が弾む事が見られるようになっています。また、電話等で現状を確認し、色々な情報交換や対策・対応などを確認しながら、事業所間でも情報の共有は出来ています。3 島 5 町の施設間での研修会に参加し他施設の取組を聞く事でｻｰﾋﾞｽの向上につなげていくようにしています。 | | | |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・掃除や調理等、家事を一緒にこなしたり、日常会話の中で、一緒に笑ったり相談しながら外出や行事等の計画を立て、共に生活しています。 | | | |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・面会には色々と規制はありますが、中止はしておらず、クリアシート使用し 15 分以内で面会して頂き感染予防には引き続き考慮し、対応して頂いています。 | ・現状をみながら続けて下さい。 | | |
| Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | | | |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・利用者さんと、話をする時間も多く作り、その中から生活に対する思いや希望を確認し、少しでも希望に沿った行事や食事、将来的な本人の望む生活等について、確認できる時間を作り、把握に努めています。 | | | |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・ケアプランに基づいた、利用者さん一人一人の長期・短期目標を定め、目標達成に向けた具体的なケア内容を毎日実施・評価しながら、毎月の評価を元にミーティングでモニタリングしながら、ケア内容の見直しも行っています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・きめ細かい対応がされとても良いと思います。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎日、提供したケア内容に対する記録・評価を行いながら、毎月のミーティングで総合的にケア内容に対する評価を行い、今後の具体的なケア内容の修正や調整を行っています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・家族とも電話やメール・LINE等で連絡を取り合い、現在の日々の様子を伝え、毎月ケア内容に対する評価や一ヶ月の様子等のコメントを、個別にお便りと一緒に配布しています。 | ・日々の様子を伝えたりお便りを頂いたりして利用者さんの様子がよくわかるので家族さんも安心できとてもよいと思います。<br>・細かい連絡により、家族の方は安心されいることが伺えます。<br>・面会以外の方法でも家族との交流ができるようにしている点、時代に合ったやり方ですばらしいです。 | | |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・コロナ禍で、率先して地域行事への参加やかかわりを自粛していましたが、行き慣れた神社への初詣、住み慣れた地域をドライブしたり、馴染みの環境を少しでも感じて頂けるようにしています。 | ・よく出来ていると思います。<br>・無理をされないで、ゆっくりと展開されています。 | | |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・基本的に慣れ親しんだかかりつけ医に、継続して受診頂いています。家族での通院介助が難しい場合には、関係性を断たない様に、施設職員が一緒に通院介助し、医師とも連携を取っています。 | | | |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・入院の必要性があれば、主治医を含め、入院先医療機関や本人を含め家族との連絡はもちろん、退院までのフォローも含め、関係機関と連携し、スムーズに退院でき、退院後も健康状態について相談しながら、安心して過ごして頂けるよう対応しています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・日頃からの関係作りに努めている姿勢はよいと思います。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・常に、本人と家族の希望を確認しながら、出来るだけ意向に沿えるよう、スタッフ全員で意見やケア内容を統一し、「思い」に寄り添いながら対応しています。 | | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・早い段階からのかかわりはよいと思う。 |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・定期的に、緊急時の対応の仕方について、内・外部研修やミーティング時に、看護師が起こりうる急変に備えた対策について、随時職員間で話し合い、いざと言う時に迅速に、的確に対応できるようにしています。 | | | |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・年に２回、消火避難訓練を実施。地震や豪雨等の自然災害の対応についてもマニュアル化し、随時訓練を行っています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・日常的な物品点検、利用者にとって迷いを生じさせない工夫など訓練とは違う部分も取り入れてはどうかと感じる。<br>・海・川のちかくなので津波避難の訓練は必要だと思います。<br>・何回も参加させて頂きましたが続けて下さい。<br>・少し訓練不足です。 |

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・他利用者さんの前では、人生の先輩である事を常に意識し、プライバシーや人格を尊重した対応を心掛けています。お互いの信頼関係の中での言葉掛けも、尊敬・尊重を優先したかかわりを心掛けています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・基本的に、利用者さんと一緒に、どうするか考え相談しながら、行事やイベント等検討しています。時には、どうしても業務の流れを考えながらの対応も、見られる事がありますが、その都度ご利用者さんには説明しています。 | | | |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・誕生日や月の行事、日常会話の中から出た食べたいもの等の意見を参考に、随時メニューを変更し、食材の下ごしらえや片付けも、出来る範囲で手伝って頂きながら、「食」を楽しんでいます。 | | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日常会話からメニューを随時変更しているなど、利用さんを中心に取り組んでいる姿勢が良い。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・一人ひとりの栄養バランスを考慮し、食事の摂取量・飲水量等を、必要があれば主治医とも相談しながら、調整しています。嗜好を考慮した、楽しみになる食生活が送れるように心掛けています。 | | | |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎食後、口腔ケアの声掛けを行い、歯磨きをして頂いています。ご利用者さんによって、義歯の方は毎晩消毒し、必要があれば歯科検診も受けながら、口腔状態も確認しています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 必要に応じての健診、口腔状態も確認している点等細かな支援が行き届いている。 |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・出来るだけ、本人の意思を尊重し、紙パンツ、布パンツや尿パットの使用についても相談しています。排便コントロールも必要があれば排便状況を主治医へ伝え、相談しながら、緩下剤や食事等(食物繊維・乳酸菌飲料等)で調整しています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・最低でも 2～3 日に1回は入浴頂けるよう予定しています。その日その時の気分によって、無理強いしない様、昨日入っていても、希望される場合は入って頂き、一人ひとりの希望に応じて、入浴して頂いています。 | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・出来るだけ、日中の活動量を増やす事で、昼夜逆転が予防でき、夜間ゆっくり休めるように働き掛けしています。日中もウトウトされている時は、時間を決め、少し休んで頂いています。 | | | |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・服用中の内服薬は、随時医師や薬剤師と連携し、必要性や副作用等の出現について確認し、指示通り服薬ができ、効果と副作用の確認が行える様、スタッフにも周知徹底をお願いしています。 | | ○ A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 医師や薬剤師との連携に努め、症状の変化にも十分配慮している。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・家事等、一人ひとり出来る事をお願いし、終わった時にお礼の言葉を伝える事で、達成感や充実感を感じ、役割意識が持て、生活意欲の低下を予防でき、張りのある日常生活が送れるように心掛けています。 | 利用者さん一人ひとりをよく理解し、その人にあった役割ができ利用者さんも達成でき、うれしいと思います。<br>出来る事を活かして生活する他の人の役に立つというのは自尊感情（自己肯定感）を高める上で大切なことだと思います。 | | |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・ドライブに出掛けたり、天気の良い日には庭先でみんなで歌をうたったり、散歩しています。一人で散歩に出かけても、デイサービスや他事業所の方々にも協力を頂きながら誘導して頂き、自分の希望で、自由に散歩できるようにしています。 | 今の状況の中でよく対応されていると思います。<br>一人で出かけた場合、スタッフの方は心配されるでしょう。返った時の喜びと和え褪せてゆっくりと本人の気持ちを傾聴して下さい。 | | |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>○ C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・金銭管理については、全面的に預かり金として職員が出納に関しては管理しています。ただ、欲しい物や消耗品など、購入する際には可能な限り本人に写真や内容を伝えながら、個人に選んで頂いています。 | | | |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>○ C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・利用者さんが希望する場合は自由に電話やテレビ電話も利用し会話して頂いています。手紙なども定期的に家族から届いたり、お礼の電話をしたりしています。 | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・常に決まった場所で過ごすのではなく、座りたい場所や、時には居室で過ごし、本人の居心地のいい場所で過ごして頂ける様にしています。季節の花を職員が持って来てくれ生けたり、壁面へ季節やイベント感を感じる内容の作品を一緒に作る等、明るく楽しい、季節感が少しでも感じる事が出来る環境作りを心掛けています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目） | | | | | | | |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・集団生活の中にも、それぞれ自分の役割があり、盛り上げ役や意見のまとめ役、一緒に賛同し一緒に盛り上げ役がいれば、真ん中で傍観する方等、それぞれの役割が働き、集団の中で、それぞれの思いを伝える事が出来ています。 | | | |
| 41 | | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・コロナ禍で積極的に友人や知人との交流はできていませんが、同敷地内の方と、いつでも自由に交流したり、建物周囲を、自由に散歩しながら、職員や他利用者さんと交流できる様に心がけています。 | | | |
| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎日バイタルチェック等の健康チェックを行い、日常の健康状態に比べ、異常が見られる場合、主治医へ報告し、指示を受け対応する事で、健康状態が安定・維持でき、安心して日常生活を送る事ができています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・起床から就寝に至る日中の時間帯、利用者さんのペースに合わせ、集団生活の中でも、可能な限り皆さんの生活習慣に合わせた幅広い時間帯を取っています。 | | | |
| 44 | | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・入居時、環境変化による不安を少しでも軽減する為、使い慣れた寝具や衣類、家具等も持参頂き、在宅生活の延長で、安心して生活頂けるように対応しています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・希望を取りながら、庭先で日光浴したり、ドライブしたり、コロナ禍でなかなか催事には参加する事が出来ていませんが、自由に敷地内の友人と交流したり、散歩して頂いています。 | できる範囲で取り組んでいてよいと思います。<br>行きたいところへ行けるというのは、地域の中での生活の継続という点で大切な事だと思います。 | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・職員と一緒に家事(洗濯干し・たたみ、ジャガイモや玉ねぎの皮むき、ごぼうのささがき等の調理、片付け、台拭きやお盆拭き)等、出来る事をして頂き、お礼を伝える事で、達成感や充実感を感じて頂けるような対応を心掛けています。 | | | |
| 47 | | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・毎日の日常会話の中にも、笑い声が絶えず、時に口論となったりする事もあるが、それぞれが共同生活の必要性を実感し、楽しく交流する事ができています。みんなで歌をうたった時のリード役、カルタの札の読み役等、それぞれの役割を自然に獲得しながら、楽しい時間が過ごせるようにしています。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | |
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A. 充分にできている<br>B. ほぼできている<br>○ C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・近隣や地域の方々とも、コロナ禍のため、なかなか交流の機会を持つことが出来ていませんが、同敷地内で、馴染みの友人・知人との関係が保てるよう、自由に交流して頂いています。 | 良いと思います。 | | |
| 49 | 総合 | 本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ・職員との信頼関係はもちろん、利用者さん同士も慣れ、交流に至っても、自分のペースでゆっくり過ごせていると思います。特にドライブ等、外に出かけ、帰棟時に「あ～もう帰ったね」「家に着いたね」と自宅の様な感じを受けている様子が伺えます。 | | A. 充分にできている<br>○ B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 利用者にとっての自分の場所（住まい）になるよう過ごしている。<br>先日の見学で利用者さんの笑顔もみられとてもよい関係ができているようで嬉しく思いました。 |

（参考様式４）

事業所名　今治市社協グループホームゆいの里

# 目標達成計画

作成日：令和 6年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2・13<br>36・<br>48 | ・コロナ感染で地域とのかかわりができなかったが、５類となり少しづつ地域とに出ていく機会を持って行きたいが、入居者の方の高齢化に伴い、外出に多くの手がいる様になって来た為、安全に出かけるための人員の確保が難しくなってきている。 | 地域に出向き、事業所だけの人との関わりだけでなく、住み慣れた地域の方との出会いの機会を持つ事で昔の記憶やはれの気持ちを感じて頂く。 | ・地域の行事に参加<br>・一年の中で一人一人の方の地域への散歩<br>・ボランテイアの確保<br>・家族さんとの連携<br>・感染対策（手洗い、うがい、健康チェック、外出後の健康状態の観察）<br>・馴染みの方の発掘、事前の話し合いなど | 12ヶ月 |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。